

無料相談

	名称	とき	詳細
行政・法律・市民相談	弁護士の交通事故相談	第1火曜 9:00~12:00【予約制・前日まで】	弁護士の交通事故相談 示談・慰謝料・損害賠償など
	弁護士の法律相談	【予約制】予約日の8:30~電話予約(毎回5人) ①予約日:3/6(水)→相談日:3/12(火) ②予約日:3/19(火)→相談日:3/26(火) 相談時間:9:00~11:30(1人30分)	行政相談 国・県への要望、意見など
	行政相談	第1木曜 9:00~12:00【予約不要】	公証人相談 公正証書による遺言の作成、任意後見契約や土地・建物の賃貸借、金銭貸借の契約書作成、確定日付など
	公証人相談	第2水曜 10:00~12:00【予約制・前日まで】	司法書士相談 不動産登記全般(相続など)、会社登記、多重債務、簡易裁判所訴訟手続など
	司法書士の相続相談	第2木曜 13:00~16:00【予約制・前日まで】	土地家屋調査士相談 土地の境界・測量に関することなど
	司法書士相談	第3火曜 13:00~16:00【予約制・前日まで】	行政書士相談 契約書の作成や相続、遺言、空き家への対応に関することなど
	土地家屋調査士相談	第3火曜 13:00~16:00【予約制・前日まで】	場所 市民相談室(市役所地下1階) ☎ 24-1188 FAX 24-4102
	行政書士相談	第4木曜 14:00~16:00【予約制・前日まで】	場所 総合福祉会館 ☎ 22-8218 FAX 23-5079
	市民相談	月~金曜 8:30~17:00	問 福祉後見サポートセンター(社会福祉協議会)
	司法書士の成年後見相談	第1水曜 9:00~12:00【予約制】 対象:市内在住65歳以上の人とその家族	対象 市内在住または在勤の女性 定員 5人 問 女性活躍・多文化共生推進室 締切 3/25(月)必着 ☎ 24-1413 FAX 24-1735 ✉ hatarakim@city.kuwana.lg.jp
女性弁護士による女性法律相談	4/13(土) 9:00~11:55(1人30分)【予約制】 ※新規申し込みの人優先		
人権	名称	とき	詳細
	人権擁護委員による人権相談	3/19(火) 10:00~12:00、13:00~15:00 3/21(木) 10:00~12:00、13:00~15:00 火・木・金曜(祝日を除く) 9:00~16:00	場所 長島地区市民センター ☎ 42-4117 FAX 42-0134 場所 多度地区市民センター ☎ 49-2002 FAX 48-3979 場所 津地方法務局桑名支局 ☎ 32-5361 FAX 32-5362
	人権相談	月~金曜(祝日を除く) 8:30~17:00	場所 人権センター、多度地区市民センター、長島地区市民センター
消費	名称	とき	詳細
	消費生活相談	月~金曜 10:00~12:00/13:00~15:00	場所 消費生活相談室(市役所本庁舎地下1階) ☎ 24-1334
年金・税金	名称	とき	詳細
	年金相談	木曜(祝日、休館日を除く) 10:00~12:00/13:00~15:00【予約制】	場所 柿安シティホール ※自動音声案内「①」⇒「②」を押す 問 四日市年金事務所 お客様相談室 ☎ 059-353-5515
	税務相談	第2・第3木曜 9:30~15:00【予約制】	場所 東海税理士会桑名支部事務局 ☎ 24-6770
福祉	名称	とき	詳細
	生活更生相談	第2・第4木曜 9:00~15:00	対象 身体障害者、家族の人 ☎・FAX 22-5003 場所 在宅障害者デイサービス事務所(総合福祉会館内)
	福祉総合相談	火~日曜、祝日の月曜 9:00~17:00 月~金曜(祝日を除く) 8:30~17:15 月~金曜(祝日を除く) 8:30~17:15	場所 福祉なんでも相談センター ☎ 41-2114 FAX 41-2174 場所 多度福祉なんでも相談センター ☎ 49-2031 FAX 49-2533 場所 長島福祉なんでも相談センター ☎ 42-2119 FAX 41-0515
	精神保健福祉相談	3/13(水) 13:30~15:30【予約制】	場所 桑名保健所 ☎ 24-3620 FAX 24-3692
	生活困窮者相談	月~金曜(祝日を除く) 8:30~17:15	場所 福祉支援室 ☎ 24-1456 FAX 24-1457
その他	名称	とき	詳細
	若者自立就労相談	第1・2・4水曜 13:00~17:00【予約制】	場所 消費生活相談室(市役所本庁舎地下1階) FAX 059-359-7281 問 北勢地域若者サポートステーション ☎ 059-359-7280
	経営相談	月~金曜 9:00~17:00【予約制】	場所 サンファール南館2階(桑名商工会議所内) ☎ 24-1515
	不動産に関する相談	月~金曜(木曜を除く) 10:00~12:00、13:00~16:00【予約制】	場所 多度地区市民センター ☎ 49-3301 FAX 49-3302 問 (公社)三重県宅地建物取引業協会桑名支部
	心に病・精神に疾患のある人の相談	火・木曜 10:00~16:00【予約制】	場所・申込 はあぶ工房 Together ☎・FAX 32-5216 問 障害福祉課 ☎ 24-1171 FAX 24-5812
	女性相談	月~金曜 9:00~17:00 ※内容によっては要予約	場所 子ども総合センター ☎ 24-1167 FAX 24-5497
	母子・父子のひとり親相談	月~金曜 8:30~17:00 ※内容によっては要予約	場所 子ども総合センター ☎ 24-1298 FAX 24-5497
	青少年相談	月~金曜 9:00~15:00【予約制】	場所 生涯学習・スポーツ課 ☎ 24-1245 FAX 24-1355
	ひきこもり相談	月~金曜(祝日を除く) 8:30~17:15	場所 福祉支援室 ☎ 24-7440 FAX 24-1457

● 国際交流・日本語教室

とき 3/10(日)・24(日) 14:00~15:30
場所 修徳まちづくり拠点施設
問 女性活躍・多文化共生推進室
☎ 24-1413 FAX 24-1735

● 納期限のお知らせ

4/1(月)まで

国民健康保険税9期

● 交通事故発生状況

(令和6年1月31日現在)

	1月中	累計	前年累計同期比
総件数	366件	366件	+18件
死者数	0人	0人	-1人

※警察統計に基づく暫定数

● 水道の給水・修繕工事

宅地内の水道修繕 市指定給水装置工事事業者(有料)
公道漏水やその他 お客様総合センター ☎ 24-1260
FAX 84-6021(営業時間外の公道漏水受付 ☎ 84-6020)

● 救急医療(夜間・休日・24時間体制)

・音声案内(無料) ☎ 0800-100-1199
・救急医療情報センター ☎ 059-229-1199
・くわな健康・医療相談ダイヤル24
☎ 0120-149-107
・応急診療所(鍛冶町9)(内科・小児科)
☎ 21-9916 土曜夜間(19:30~21:30)、
日曜・祝日(9:30~16:00)12:00~13:00休診
・当番医療機関 日曜・祝日(17:00~22:00)
3日・17日・20日・31日 青木内科 ☎ 22-1111
10日・24日 桑名病院 ☎ 22-0460



桑名の未来をもっと明るく!



ゼロカーボンシティ

取りくみレポート

おうちでできる取り組みのご紹介

●荷物を1回で受け取ってCO₂削減に

宅配便の再配達のトラックから排出されるCO₂は年間約42万トンと言われており、地球環境にも負荷を与える原因の一つとなっています。宅配物の再配達を減少させ脱炭素を推進するとともに、*物流・運送業界の「2024年問題」の解決にも協力できるよう荷物の受け取り方を工夫してみませんか。

※物流・運送業界の「2024年問題」とは、働き方改革法案によりドライバーの労働時間に上限が課されることで生じる問題の総称です。一人当たりの走行距離が短くなり、長距離で物が運べなくなるなど配送に影響が及ぼすと心配されています。

問 グリーン資産創造課 ☎ 24-1219 FAX 24-6312

みんなのデコ活 脱炭素社会をめざして Mission ZERO 2050 Year

再配達ゼロへ!!

ご存知ですか? ライフスタイルにあわせて受け取り方が選べます

- 日付・時間帯指定
- 自宅以外での受取方法の活用
- 宅配事業者が提供するサービスの利用
- 宅配ボックス・置き配の利用

再配達による環境負荷の増大や社会的損失

再配達のトラックから排出されるCO₂は **およそ42万トンのCO₂**

宅配便の再配達により消費されている労働力は **1.8倍**

例えば **10人のうち1人のドライバーは、なんと1日中再配達を担っている状態になります。**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

※「デコ活」とは、環境省が進める脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動の愛称です。



市長まちなか探索



みえの伝統野菜「なばな」

今月のテーマ

長島発祥の
伝統野菜 なばな

今月の特集は「甘くてちょっぴりほろ苦い伝統野菜くわなのなばな」です。

菜の花は、江戸時代から菜種油の原料として広く栽培されてきましたが、「なばな」として茎や若葉を食べるようになったのは、長島地区が発祥と言われています。今回は、親子3代でなばな栽培をしている丹羽守仁さんを訪問しました。本来であれば、収穫体験をする予定でしたが、取材当日が、まさかの大雪。急遽作業場でなばなを袋詰めするところを見学させていただくことになりました。

重さを量り、袋に詰める作業を繰り返します。家族で分担しながら出荷作業を行っていて、ちなみに娘さんの袋詰めが一番上手なんだそうです。袋詰めをした後、水滴が袋の内側につかないよう、テープ止めは出荷する直前の翌朝行います。なばなの鮮度を保つ秘訣です。

収穫期が冬場になるため、畑での作業は寒くて大変。そのためか、なばなの生産者が減っているのが課題だ

と教えていただきました。

そしてもう一つ、なばなの認知度も課題だと丹羽さんは言います。「菜の花は知っているけれど、なばなって何?」という声を聞くことも多いそう。たしかに、レシピサイト『cookpad(クックパッド)』で「なばな」と検索すると、タイトルに「菜の花」とついたレシピがずらっと出てきました。桑名のなばなは全国に出荷されていますが、まだ、なばなを知らない、食べたことがないという人たちへ、もっとPRしていく必要があると強く感じました。なばなのレシピ紹介など、情報発信にも力を入れていきたいと思います。市民の皆さんには、今が旬のなばなをぜひご賞味いただきたいと思います。



袋詰め作業を見学し、なばなについて丹羽さんに話を聞きました。